

2025 年度 後期入学（9 月）

広島女学院大学大学院 学生募集要項

言語文化研究科 修士課程

特別推薦入試

【本学所定出願書類】（以下の書類は、別途ダウンロードしてください。）

入学志願票（A 票）

整理票（B 票）・受験票（C 票）

研究計画書

推薦書

受験承諾書（該当者のみ）

I. 言語文化研究科の趣旨と特色

《趣旨》

広島女学院は、キリスト教精神にもとづいた教育によって、豊かな人間性と協調性を兼ね備えた、国際感覚を身につけた有為な女性の育成につとめています。その成果は国内外において広く認められており、なかでも英語を中心とした言語教育は世間の注目を集めております。大学院言語文化研究科は、長年にわたるこのような教育成果の蓄積のうえにたつて、より高度なレベルの専門的学識と研究能力を涵養することを教育の目的とします。

本研究科では、言語そのものと言語を基底とした文化現象を総合的に考究することを主たる目標としています。そのような研究・教育を行うことによって、学術研究の方法を身につけた高度の専門的職業人を育成することを目指します。固有の分野の基礎をなす文献研究、すなわち原典の精緻な読解・把握と先行する研究の批判的検証によって、専門分野の研究の基礎を強固なものにし、高度の専門的職業人となることができるようにカリキュラムが組まれています。加えて、学問の発展・進歩に対応できるように、総合的で学際的なアプローチを取り入れて、固有分野における洞察力の深化を確保するとともに、専門分野を超えた柔軟な発想を促します。

《特色》

- 1) 昼夜開講 ・ 社会人の受け入れ（18：00 以降の授業のみで2年間で必要単位が取得可能）
- 2) 男女共学 ・ 留学生の受け入れ

言語文化研究科修士課程には、日本言語文化専攻と英米言語文化専攻の2つの専攻があります。本課程を修了した人には修士（文学）の学位が与えられます。

本課程では、各種の教育機関や研究所などにおいて様々な問題に対応できる学術的な知識と能力を持ち、加えて国際的な視野を持った人物を養成します。

〈日本言語文化専攻〉

本専攻は、**日本文学**、**日本語学**、**国語教育**、**日本語教育**の4分野をもって構成され、各分野の研究と教育の深化を図ることによって、日本の言語文化の特質を明らかにし、国際化時代・高度情報化時代のニーズに応えられる高度な専門的職業人を育成します。

日本文学分野に関する科目は、古代、中世、近世、近代、現代と広範な時代領域に亘って設けられており、それぞれの時代の文学ジャンルの特質と変化を深く理解することによって、日本文化の本質について考究します。

日本語学分野に関する科目は、各時代の言語研究を行う能力を身につけるための科目が設けられ、訓点、方言、日本語教育など多様な分野の日本語研究を、音韻、文法、文字といった様々な観点から考究します。

国語教育分野に関する科目は、国語教育に関する内容を専門的に考究し、高度な専門的職業人としての国語科教員を育成することを目的とした授業内容とします。

日本語教育分野に関する科目は、日本語教育に関する内容を専門的に考究し、高度な専門的職業人としての日本語教員を育成することを目的とした授業内容とします。

〈英米言語文化専攻〉

本専攻は、イギリス文学、アメリカ文学、英語学、英語教育学の4分野からなり、いずれもテキストの徹底的な読解力養成と専門知識の獲得をその基礎におきます。

イギリス文学分野では、英文学史上一時期を画した詩人、小説家、戯曲家などを取り上げて文学研究の方法論や批評論を参考にしつつ、その生成と特性を解明します。

アメリカ文学分野では、19世紀以降20世紀の小説研究を中心におき、現実の社会や文化とのかかわりを考察します。

英語学分野では、従来の文献学的研究方法から現在の新しい言語学の諸方法に至る歴史を視野において、言語を対象とした研究方法の基本的なあり方を実践的に考察します。特に現代英語の研究に重点を置きます。

英語教育学分野では、英語教育に関する主要な理論的研究あるいは実証的研究を概観するとともに、身近な教育環境の中から個別の事象を抽出し、定量的及び定性的な観点から考察を加えます。特に、第2言語習得過程、教師・生徒間の相互作用、英語教師の成長過程などの諸問題を取り上げます。

II. アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）

教育・研究目標

言語文化研究科修士課程では、言語そのものと言語を基底とした文化現象を総合的に考究し、その活動を通じ培った、言語文化に対する高度な分析力をもって、多文化理解の推進に貢献できる研究者、教員、高度の専門的職業人を育成することを、教育・研究の主たる目標としています。

求める学生像

言語文化研究科修士課程の教育・研究目標を達成する資質を備えた学生として、日本言語文化専攻は、「日本の言語や文化の成り立ち、動態などに関する基礎知識に加え、これを考究するための研究目標、研究意欲を有する人」を求めています。英米言語文化専攻は「英語学分野では、言語の専門的な研究方法を考察し、イギリス文学分野では、詩、演劇、小説等、アメリカ文学分野では、20世紀の小説を中心に研究し、英語教育分野では、外国語教授法、第2言語習得などを研究する人」を求めています。また、いずれの専攻も「将来、国際社会、地域社会において研究者、教員、高度の専門的職業人として活躍することを志す人」を求めています。

選抜方法

言語文化研究科修士課程は、本研究科の教育・研究目標を達成する資質を備えた学生を選抜するために、入学試験において各専攻で必要とされる能力を問う筆記試験、口述試験等を課しています。また、一般入試のほか、外国人留学生特別入試、海外在住外国人特別入試、社会人特別入試を設け、留学生や社会人にも広く門戸を開いています。

特別推薦入試**募集要項（言語文化研究科修士課程）****1 募集人員（2025年度 後期入学）**

言語文化研究科	日本言語文化専攻	若干名
	英米言語文化専攻	若干名

(男女共学)

2 試験日・会場

2025年6月7日（土） 本学

*試験時間は受験票送付時に連絡します。

3 試験方法

試験方法・内容		配点	合計
書類審査	出願書類一式	25点	100点
口述試験 (30分)	志望理由、卒業論文(卒業研究)等の研究概要、 入学後の研究計画、修了後の展望等について	75点	

4 受験上の注意事項

- ① 試験当日は十分に余裕をもって到着し、警備員前の掲示を参照して指定された教室に入室してください。(不明の際は入試・広報室までお越しください。)
- ② 受験票は必ず持参してください。

5 出願資格

次のいずれかに該当する者

- ① 広島女学院大学を2025年3月に卒業、または2025年9月に卒業見込の者で、大学3年次までの成績(GPA)が3.0以上の者
- ② 広島女学院大学を卒業後3年以内の者で、大学4年までの全履修科目のGPAが3.0以上かつ卒業論文に関するセミナーのGPAが3.0以上の者

6 出願手続き**(1) 指導教員との事前相談**

出願前に指導教員との事前相談が必要です。本学のホームページを参照し、希望する専攻及び指導教員を選択し、該当の教員に相談してください。卒業生は、入試・広報室へお問合せください。

(2) 出願期間

2025年5月7日（水）～5月20日（火）午後5時必着

*持参する場合は、9:00～16:30（土・日・祝を除く）

(3) 出願先・問い合わせ先

〒732-0063 広島市東区牛田東4-13-1

広島女学院大学 入試・広報室

TEL: 082-228-8365 E-mail: nyushi@gaines.hju.ac.jp

(4) 出願書類

①	志願票 A (本学所定の様式)	用紙欄外の〔記入上の注意事項〕をよく読み必要事項を黒ボールペンで記入してください(消せるペン不可)。
②	整理票 B・受験票 C (本学所定の様式)	用紙欄外の〔注意事項〕をよく読み必要事項を黒のボールペンで記入してください(消せるペン不可)。 整理票 B に本人写真(4 cm x3 cm)を貼ってください。
③	卒業(見込み)証明書	広島女学院大学が作成し、厳封したもの。
④	成績証明書	広島女学院大学が作成し、厳封したもの。
⑤	研究計画書 (本学所定の様式)	本学指導教員との事前相談をふまえた、入学後の研究テーマ及び研究計画の概要を日本語 1,000 字程度で作成してください。 英米言語文化専攻については、英語(600 語程度)での記入も可とします。
⑥	推薦書 (本学所定の様式)	在学学生は、卒業論文指導教員に作成・厳封を依頼してください。 卒業生は、卒業論文指導教員名を入試・広報室へ連絡し、推薦書の依頼について相談してください。
⑦	受験承諾書 (本学所定の様式)	〔現在、職業を有している者のみ〕 勤務先所属長が作成したもの。
⑧	切手	410 円分の切手を同封すること。

(5) 出願方法

出願書類一式を市販の角 2 封筒に入れ、速達簡易書留で必ず出願期間内に到着するように郵送してください。

封筒には「大学院入学試験出願書類在中」と赤字で記載してください。

(6) 検定料

30,000 円

検定料は、出願期間の締切日までに次の<振込先>へお支払いください。

振込手数料が必要な場合は、ご負担ください。

<振込先>

銀行：広島銀行 白島支店 普通預金

口座番号：0175170

口座名：ガク) ヒロシマジョガクイン

*振込票の控えは大切に保管してください。

(7) 出願上の注意事項

- ① 一旦納入した検定料及び出願書類は、いかなる事情があっても返還いたしません。
- ② 入学試験に合格した後であっても、出願書類の記載と異なる事実が判明した場合、入学を取り消すことがあります。
- ③ 受験票が試験 3 日前までに届かない場合は、入試・広報室へご連絡ください。
- ④ 身体に障がいのある志願者等、受験に際して要望がある方は、出願前にできるだけ早く入試・広報室までご連絡ください。

7 合格発表

2025年6月27日（金）

- ①合格者には合格通知書を、不合格者には不合格通知書を速達で郵送します。
- ②電話等による可否の問合せには一切応じません。

8 入学手続

合格者には合格通知書と共に、入学手続に必要な書類を送付します。

	納入期限	納入金の種類
1次手続	2025年7月11日（金）	入学金
2次手続	2025年8月29日（金）	授業料・施設維持資金の1年次後期分

[注意]

- *期限内に納入のない場合は、無効となります。
- *一旦納入された納入金のうち、入学金はいかなる事由があっても返還いたしません。

学費等納入金内訳（2025年度）

区 分	納入区分		初年度 納入金額
	前期分	後期分	
入 学 金	—	150,000円	150,000円
授 業 料	150,000円	150,000円	300,000円
施設維持資金	75,000円	75,000円	150,000円
合 計	225,000円	375,000円	600,000円

*入学後、実験実習費等実費を徴収することがあります。

9 修士特別奨学金（広島女学院大学大学院特別奨学金給付規程）

本学在籍学生で特に優秀な成績を修めて本大学院へ進学する者に対して給付される奨学金です。

（1）給付内容

年額授業料の30%

給付期間は原則として1年間とします。ただし、更新が認められた場合は、1年間延長することができます。

（2）選考要件

特別推薦入試合格者のうち、次の条件をすべて満たした者には、「修士特別奨学金」が給付されます。ただし、各専攻において6名以内を上限とします。

- ① 広島女学院大学を2025年3月卒業、または2025年9月卒業見込みの者。
- ② 4年前期までの成績（GPA）が3.3以上の者で、研究科委員会の推薦を受け、学長が適当と認めた者。